令和７年８月
（2025）
第150号

ながい 市議会だより

涼を求めて

水遊びを楽しむ子どもたち

令和７年度長井市水防訓練

もくじ

新体制でスタート …… 2
５月臨時会、６月定例会の概要 … 3
一般質問 …… 4
政務活動費 …… 7
人事・９月定例会日程 …… 8

発行／長井市議会　編集／ながい市議会だより編集特別委員会　TEL（0238）82-8021（直通）

長井市議会ホームページ　https://www.city.nagai.yamagata.jp/shigikai/

ごあいさつ

議長　内谷　邦彦　副議長　梅津　善之

令和５年の改選から２年がたち、議会の申し合わせにより、５月19日の臨時会において第39代議長、第38代副議長に就任いたしました。

今、本市が抱える大きな課題は、少子高齢化、人口減少だと考えます。そうした課題に対して積極的にかかわり、将来に向けて存続できる自治体を目指し、個々の議員が問題を提起し、みんながしあわせに暮らせる長井、ずっと笑顔あふれるまちとして、今日より明日はもっと良くなると実感できるまちをつくるために努力を続けていくことをお約束いたします。

新体制のもと、議会一丸となって、本市が抱えるさまざまな課題の解決に向けて取り組む所存でございます。今後とも、市民の皆様からのご助言、ご指導をよろしくお願いいたします。

新体制でスタート

５月臨時会及び６月定例会において議会人事が行われました。これに伴い正副議長が交代し、常任委員会、議会運営委員会等の構成が変更になりました。

引き続き、「みんながしあわせに暮らせる長井」の実現に向け、議会活動に取り組んでまいります。

◎委員長／○副委員長

常任委員会

本会議から付託された議案や請願を審査します。

総務常任委員会

◎鈴木　一則　○鈴木　英則　平井　直之
鈴木　　裕　竹田　陽一　浅野　敏明
金子　豊美　内谷　邦彦

文教常任委員会

◎渡部　正之　○勝見英一朗　鈴木　悟司
鈴木富美子　渡部　秀樹　平　　進介
梅津　善之　今泉　春江

厚生常任委員会

◎鈴木　　裕　○平井　直之　勝見英一朗
渡部　正之　浅野　敏明　金子　豊美
梅津　善之　今泉　春江

産業・建設常任委員会

◎鈴木富美子　○鈴木　悟司　鈴木　英則
鈴木　一則　竹田　陽一　渡部　秀樹
平　　進介　内谷　邦彦

議会運営委員会

議会の円滑な運営と効率的な議事の進行を図ります。

◎平　　進介　○平井　直之　鈴木　一則
渡部　正之　鈴木富美子　今泉　春江

特別委員会

特定のことについて調査などを行うために設置します。

ながい市議会だより編集特別委員会

◎渡部　秀樹　○渡部　正之　平井　直之
鈴木　英則　鈴木　悟司　竹田　陽一

議会制度特別委員会

◎梅津　善之　○勝見英一朗　鈴木　英則
鈴木　　裕　鈴木　一則　竹田　陽一
鈴木富美子

そのほかの議会

置賜広域行政事務組合議会

渡部　秀樹　金子　豊美　内谷　邦彦

西置賜行政組合議会

平井　直之　鈴木　悟司　渡部　正之
竹田　陽一

置賜広域病院企業団議会

勝見英一朗　鈴木　裕　内谷　邦彦

山形県後期高齢者医療広域連合議会

梅津　善之

5月臨時会

5月臨時会を5月19日に開き、議会人事（前頁）のほか報告5件、人事案件1件、議会案1件について審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

議会案は、長井市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定で、令和7年度の組織機構の改編に伴う部門の見直しに伴い、常任委員会の所管に関する変更のため所要の改正を行うものです。

6月定例会

6月定例会を6月10日から27日までの18日間の日程で開催し、追加議案を含め報告3件、一般議案7件、予算議案2件、請願1件、人事案件1件、議会案2件について審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

6月定例会主な一般議案

長井市手数料条例の一部を改正する条例の制定について、公図管理システムの導入に伴い、所要の改正を行うものです。また、**長井市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について**、災害その他非常時の場合において、給水装置工事の円滑な実施を可能にするため所要の改正を行うものです。**長井市技術上の監督業務を行う者を置く水道の布設工事等を定める条例の一部を改正する条例の制定について**、水道法施行令等の改正に伴い、所要の改正を行うものです。**長井市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について**、こども基本法に規定する市町村こども計画の策定等に伴い、所掌事務についての所要の改正及び委員の増員を行うものです。

6月定例会主な補正予算

◇物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業　1億5828万円

令和6年度に実施した定額減税補足給付金において、支援額に不足が生じた方に対し、追加で給付を行うものです。

◇防災対策事業　1230万円

Jアラート受信機など長井市役所及びJAN（おらんだラジオ放送局）施設内に設置されている防災機器等を更新するものです。

請願

採択

白川右岸区域の洪水対策を求める意見書提出について

請願者
白川右岸洪水対策検討会
会長　塚田　正博
豊田地区地区長連合会
会長　目黒　聡治

意見書

白川右岸区域の洪水対策を求める意見書

令和4年8月3日の豪雨は置賜地域に大きな災害をもたらしました。白川右岸区域（今泉、歌丸、河井地区）においても、主要な農業用排水路が想定を超える増水等により溢水し、家屋の床上・床下浸水、水田・道路冠水、法面崩れ等が発生しました。また、避難所である豊田小学校周辺一帯も道路等が冠水し、避難所に安全に到達できないなどの状況にもなりました。

こうした状況を受け、白川右岸区域だけでなく豊田地区全体の災害対策にも通じることから豊田地区地区長連合会と連携し、災害防止と軽減を目的として白川右岸洪水対策検討会を組織しました。農地の冠水被害防止対策は農業用排水路等の管理主体である白川土地改良区が主体となり、国や県の補助事業を活用し早期に進めていただくことが必要です。

つきましては、白川土地改良区が管理する施設の見直し及び改修に取り組まれ、白川土地改良区管理水路等の災害対応を進めること及び集落内排水への影響がでないよう対策を講じられることを要望します。

また、山形県におかれましては、白川土地改良区による国や県の補助事業活用に際し、特段のご配慮を賜りますよう要望します。

提出先　山形県知事
　　白川土地改良区理事長

令和７年６月定例会　議案等に対する賛否一覧表

（下記以外については全会一致で可決されています）

議案等名 ＼ 議席番号・議員氏名	議決結果	賛成：反対	1 平井直之	2 鈴木英則	3 勝見英一朗	4 鈴木裕	5 鈴木悟司	6 鈴木一則	7 渡部正之	8 竹田陽一	9 鈴木富美子	10 渡部秀樹	11 浅野敏明	12 金子豊美	13 平進介	14 梅津善之	15 今泉春江	16 内谷邦彦
請願第２号　白川右岸区域の洪水対策を求める意見書提出について	採択	13：2	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	／
議会案第４号　白川右岸区域の洪水対策を求める意見書提出について	原案可決	12：0	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	－	○	－	○	○	／

※ 賛否が分かれたものについて掲載しています。
○は賛成、●は反対、－は退席。議長（内谷邦彦）は採決に加わらない。

★令和７年６月定例会に提出されたすべての議案等の議決結果は市議会のホームページに掲載しています。

一般質問

市政全般について、6名の議員が質問しました

浅野　敏明

本市に適した市街地再開発事業は可能か

答　弁　地権者の合意形成と民間主導が可能か見極めたい

Q. 駅前周辺の市街地再開発事業は、権利変換手法のため、複数階の建物建設が必要です。建設費の高騰等により慎重に進めるべきと思いますが、本市に適した事業が可能なのか伺います。

A. 駅前エリアは小規模な区画でありますが、地権者に具体的な整備手法を説明して意向を確認しつつ、民間事業者を募れるかにより、事業の推進を見極めることになります。

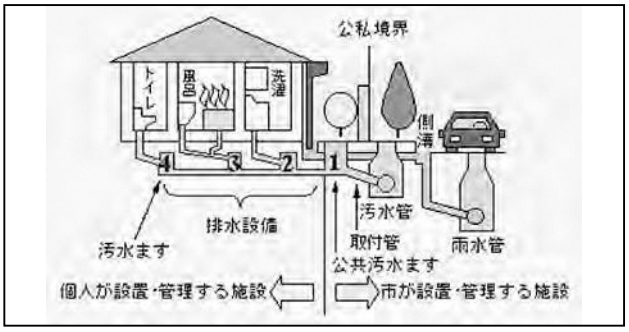
Q. 街路整備だけではまちの活性化が図れないため、公共施設管理者負担金制度を活用し、住民負担を軽減した換地手法による街路事業と併せた沿道区画整理型街路事業を進めるべきではないですか。

A. 沿道区画整理型街路事業は、街路も含めたエリア全体の都市計画決定が必要になり、着手まで相当な時間を要します。街路整備の事業期間を考慮すると機会損失感があるため、再開発事業と併せて土地区画整理手法を検討します。

Q. 地方創生の取組から10年が経過しましたが、人口減少に歯止めがかからないことから、成果を上げることは容易ではないと思います。政府が進める地方創生2・0の「二地域居住の推進」等の施策を取り入れて活性化を図るべきです。本市の今後のデジタル田園都市構想総合戦略を伺います。

A. 国では、今年度中に総合戦略を策定するとしており、今後発表される国の方向性に合わせて、市の総合戦略の改訂を視野に、市民が幸せに暮らせる長井市を目指します。

長井駅前通り



下水道管（イメージ）

勝見英一朗

公共下水道管路の今後の管理計画は

答　弁　補助制度の活用により効果的な更新を図る

Q. 本市の下水道事業は、公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水、浄化槽の4つです。供用開始の一番早い公共下水道は、令和8年から順次、法定耐用年数50年を迎える管路が出てきます。今年度策定予定の下水道ストックマネジメント計画は、処理場とポンプ場を対象とし管路は含んでいません。一旦損傷があれば市民の生活に大きな影響を及ぼす下水道管路の更新等の計画をどのように考えていますか。

A. 管路改築計画は、国補助の要件を満たすための事業を含め、令和16年度までの「下水道事業経営戦略」に盛り込んでいます。緊急性の高い基幹管路については「地震対策事業」の補助を活用し、市上下水道耐震化計画に基づく更新を図るなど、各種制度を有効に活用し進めてまいります。

Q. 昨年度に策定された下水道経営戦略の令和16年度までの収支予測を見ると、公共下水道では令和9年度から11年度に、特定環境保全公共下水道では令和12年度から13年度に企業債と建設改良費が増額されています。この時期にどんな建設改良事業が計画されているのですか。

A. 公共下水道事業では、大久保地区農業集落排水区域を公共下水道区域に編入するための工事費用のほか、公共下水道管理センターの更新関係経費を計上しています。また、特定環境保全公共下水道事業については、マンホールポンプの更新費用などを計上しています。

地域文化振興のため文化教育推進への支援を

渡部　秀樹

答弁　人的・財政的な必要経費を支援する必要がある

Q. 今年も5月に開催された「ながい黒獅子まつり」では、地域文化発表会として、市内小学校による獅子舞や獅子踊りの披露がありました。指導はいずれも各地域の方々であり、文化教育だけではなくスクール・コミュニティとしても素晴らしい成果発表であったと思います。このような文化教育を推進するうえで、問題なのが高額な道具の購入についてです。スタート時にはある程度の予算や道具の寄附などにより活動を開始できても、道具の更新時期を迎えると、費用の捻出ができず活動困難になる場合や、地域の講師の方から借り続けてしまうようなケースもあると思います。

そこで、各小学校を中心として行われている文化教育推進に係る支援について検討できないかお聞きします。

A. 現在、市内６つの小学校区において、地域文化の継承と文化教育の推進をねらいとして取組が進められています。これらの活動は、地域に根差し、地域の方々の支えがあってこその活動で、子どもたちに地域を愛する心や、地域の歴史を学ぶ活動の一環として、とても重要なものと考えています。本事業を今後も継続的に進めていくためには、人的支援のほかに財政的な支援が必要であることは理解できるところです。子どもたちには、地域を愛し、「長井の心」を大切に育んでほしいと願っていますので、必要な経費を支援する必要があると考えています。

子どもたちによる獅子舞

５歳児健診

５歳児健診後のフォローが大切では

鈴木富美子

答弁　関係機関と連携を図り必要な支援につなげる

Q. 今年度から実施の５歳児健診は、５月に一回目が行われました。この５歳児健診には、子どもの特性を早期に発見し適切な支援につなげるという目的があります。就学児健診との違いや、健診後のフォロー体制を保護者に十分理解していただくことが大切だと思います。保護者への配慮や、子ども一人ひとりの発育の違いへの配慮はどのように行っているのかお聞きします。

A. 身体の発達だけでなく、心や社会性の発達の確認に重点を置き、公認心理師に相談し助言を受けられる体制を整えています。お子さんの発達の特性に合わせ、子育てやことばに関する相談、専門の医療機関の受診を勧め、保育所等と連携を図りながらその後の支援につなげていきます。

Q. 障がいのある子どもへの支援の充実が求められる中、小学校入学前後の切れ目のない支援を担う、幼保小等連携専門員はどのような位置づけになり、どのような役割を担うのですか。

専門員の増員や専門員を補佐する補助員の配置など、体制の充実を検討する必要があるのではないですか。

A. 平成30年度から配置している幼保小等連携専門員の役割は、関係部局、幼児施設との連携による早期からの気づきを、就学担当や就学先へ確実に引き継ぐこと等があります。現在はむしろ就学後の支援体制の充実が必要と捉えており、今後市長部局とも相談し検討していきます。

一般質問

街中に出没するカモシカの対応策は

今泉　春江

答弁　市のホームページや市報等で周知していく

Q. カモシカが街中に出没し、住民がけがをする事件が起きています。本市でも各地で住宅地に現れたカモシカが目撃されています。カモシカは、特別天然記念物として保護されており、比較的おとなしいとされていますが、遭遇した時の対応やカモシカの保護のために、回覧板などで至急市民にお知らせすべきです。

A. 全国的にカモシカが出没する事例が報告されています。自分の縄張りを形成するため偶発的に移動してくる、または餌を探して誤って移動してくると考えられ、このたびの本市で目撃されたカモシカも同様と思われます。ホームページでの周知や、市報、ＳＮＳ等でも周知が必要と考えます。

Q. 不登校を怠けや弱さと捉えたり、親の甘やかしのせいというのは誤りで、不登校の子どもの多くは心が折れた状態にあります。骨折した子どもを走らせないように、心が折れた子どもに無理は厳禁であり、子どもと親が安心できる支援が必要です。過度な競争と管理をやめ、学習指導要領を見直し、子どもを人として尊ぶ社会を築くため力を合わせていきたいと思います。お考えを伺います。

A. 登校を促すだけでなく、長期的な視点で社会的自立を目指すことを一義にしており、相談の対象を子どもたちだけでなく保護者にも広げています。今、学習指導要領の改訂に向けた動きもあり、多様性の包括、可能性の開花を大事にしています。本市の施策とも通じるところだと思います。

街中に出没するカモシカ

デジタル地域通貨「ながいコイン」

デジタル技術の力でより良い地域を

竹田　陽一

答弁　蓄積したデータを基にデジタル技術の活用を推進

Q. デジタル地域通貨「ながいコイン」は、地域経済活性化を図るため発行されています。財源の大部分は国の交付金を活用していることから、持続可能性の課題が隣り合っています。ながいコインのランニングコストはどうなっていますか。

A. システム利用料等経費として月額44万円及び販売管理や加盟店のサポート等の委託料として、年額約３７０万円で、行政としての負担はありますが、間接的な事業者支援の側面もあると考えています。

Q. ながいコインを始め、市営バス、こども見守り、有害鳥獣対策など、デジタル技術を活用する５年間の実証実験は、今年度が最終年度です。利便性や快適性など、より良い地域の実現に向け、スマートシティは令和８年度以降どう展開しますか。

A. 事業の取組当初と比べＡＩ等の技術の進歩もあり、事業内容を精査し、民間事業者が主体で取り組むべき事業への支援、また、コスト面では国の財政支援も有効活用しながら事業を継続していきます。

Q. 学校におけるカスタマーハラスメントは、教員の心身に影響を及ぼす深刻な問題です。働き方の一環として、カスタマーハラスメントにどう対応しますか。

A. 学校と市教育委員会との連携体制を強化すること、スクールロイヤー、弁護士等の法務の専門家派遣事業の活動等、必要に応じた組織的な対応を準備しているところです。

政務活動費

議員の調査研究活動に必要な経費の一部として、地方自治法及び市条例に基づき、政務活動費を交付しています。議員は、収支報告書に収支内訳書や視察報告書、領収書を添付して議長に報告しています。これらの書類については、議会事務局において閲覧や情報公開請求による公開をしていますが、より透明性を高めるために、市議会ホームページでも公開しています。

令和６年度　収支報告総括表

対象期間：令和６年４月～令和７年３月
交付金額：議員１人当たり月額10,000円／残額がある場合は、翌年度の４月30日までに返還

（単位：円）

項目／氏名	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	合計額	返還額
平井　直之			143,100					62,100		205,200	0
鈴木　英則							50,000	50,400		100,400	19,600
勝見英一朗								131,400		131,400	0
鈴木　　裕			130,458				21,428			151,886	0
鈴木　悟司							49,766	42,000		91,766	28,234
鈴木　一則			101,750					30,250		132,000	0
渡部　正之		15,000	52,896							67,896	52,104
竹田　陽一							22,400	83,400		105,800	14,200
内谷　邦彦			143,646							143,646	0
渡部　秀樹			135,390				29,500			164,890	0
浅野　敏明							36,850	105,800		142,650	0
金子　豊美							8,481	98,400		106,881	13,119
平　　進介			122,760							122,760	0
梅津　善之							49,500	109,992		159,492	0
今泉　春江							68,515	53,800		122,315	0
鈴木富美子							99,500	11,700		111,200	8,800
合計額	0	15,000	830,000	0	0	0	435,940	779,242	0	2,060,182	

※支出項目の説明（政務活動費を充てることができる経費の範囲）

調査研究費	議員が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
研修費	議員が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費
広報費	議員が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費
広聴費	議員が行う住民からの市政及び議員の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
要請・陳情活動費	議員が要請、陳情活動を行うために必要な経費
会議費	議員が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費
資料作成費	議員が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	議員が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
人件費	議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費

★個人ごとの収支報告書、領収書等は市議会ホームページにて公開しております。

人事

固定資産評価員の選任に同意

鈴木　幸浩　さん（新　町）
任期は５月19日から

教育委員会教育長の任命に同意

土屋　正人　さん（中　道）
任期は７月10日から

市民と市議会との意見交換会

今年度も市民の皆さんのご意見・ご提言を幅広くお伺いし、議会審議や議会運営に生かせるよう、意見交換会を開催します。多くの市民の皆様のご参加をお待ちしております。

○10月27日(月)　平野地区
○10月30日(木)　中央地区
○10月31日(金)　西根地区
○11月４日(火)　致芳地区
○11月４日(火)　豊田地区
○11月７日(金)　伊佐沢地区

※会場は各地区コミセンです。詳細は次号でお知らせします。

全国市議会議長会表彰

第101回全国市議会議長会定期総会で、長年にわたり地方自治の振興に尽力された方に表彰状及び感謝状が授与され、６月定例会の冒頭で議長から伝達されました。

一般表彰（正副議長表彰４年以上）

鈴木富美子 議員

一般表彰（議員10年表彰）

鈴木富美子 議員　渡部　秀樹 議員
浅野　敏明 議員　金子　豊美 議員
平　　進介 議員　内谷　邦彦 議員

感謝状（社会的な孤独・孤立問題に関する特別委員会委員）

鈴木富美子 議員

今年も長井おどり大パレードに参加しました！

次回　９月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
8月17	18	19 全員協議会	20 総務	21 文教	22 厚生	23
			常任委員会協議会			
24	25 産業・建設	26 常任委員長会	27 招集告示	28	29	30
	常任委員会協議会					
31	9月 1 議会運営委員会	2	3 本会議(開会) 決算特別委員会	4	5	6
7	8 本会議（一般質問）	9 本会議（一般質問）	10 本会議（一般質問）	11 総務	12 文教	13
				常任委員会		
14	15	16 厚生	17 産業・建設	18 決算	19 決算	20
		常任委員会		特別委員会		
21	22 決算	23	24 予算	25 予算	26	27
	特別委員会		特別委員会			
28	29 本会議（表決・閉会）	30	10月 1	2	3	4

◎請願の提出期限は、８月13日㈬の予定です。
◎すべての会議を傍聴できます。正式な日程は、市議会のホームページなどでご確認ください。

長井市議会ホームページ

長井市議会　検索

ながい市議会だより編集特別委員会

◎渡部秀樹　○渡部正之
平井直之　鈴木悟司
鈴木英則　竹田陽一
（◎委員長　○副委員長）

編集後記

今年の「長井おどり大パレード」は天候にも恵まれ、たくさんの方にご参加いただき、大変盛り上がったのではないでしょうか。本町大通りを周回しながら踊り、たくさんの笑顔を見ることができました。

今後もたくさんのイベントが開催されますので、ぜひご参加いただき盛り上げていただければと思います。

今年は梅雨入りしたものの、雨が少なく空梅雨になっています。また、蒸し暑い日が続いております。熱中症に注意していただき、ご自愛ください。

（N・H）

この議会だよりは、議員の自主編集により発行しています。